

キラリ! 地域おこし協力隊

遠野に移り住み活動する「地域おこし協力隊」の活動の様子や関連イベント情報などをお伝えします。



1_ 山田さん(着任直後、その年に収穫されたフレッシュホップで作られたビールに感動した時の写真)
2_ ホップ畑での記念撮影のモニター写真。ご夫婦や親子での写真もカメラマンが撮影しました
3_ コロナ禍でオンラインビアツーリズムを行う様子。この日はテレビ取材も来てくれました

Q 活動内容を教えてください
1年目は、BEER EXPERIENCE 社(青笹町)で、移住のきっかけでもある遠野のホップやビールの魅力を旅行者に伝える仕事をしました。コロナ禍では、オンラインツアーも実施しました。育休を経て、任期2年目の今年は「遠野美術クラブ」のコロナ禍やホップ畑での記念日の写真撮影サービスなど、新

しい切り口で遠野の皆さんにも楽しんでもらえる企画に挑戦中です。
Q 活動での気持ち
最近、地域の人に暮らしや環境の魅力を教えてもらう機会が増え、生活の中に溶け込んでいる遠野の面白さをこれまで以上に実感しています。この経験をツアーに反映できれば、もっと遠野に足を運んでくれる人を増やせるの



新しいビアツーリズム開発と 住み続けたいまちづくり

山田 月乃 隊員 神奈川県横浜市出身・29歳(2019年10月着任)

ではないかと期待しています。
Q 今後の目標を教えてください
遠野に家族で移住してから、子どもや家族にとって住みやすいまちについて考えるようになりまし。海外留学時の経験が今の自分につながっていると実感しているため、子どもたちにも価値観を広げる経験をして欲しいと思っています。そこで、企画を進めているのが「子ども向けの英語クラス」です。県内在住の外国人と一緒に、異なる文化や価値観を楽しんでもらえるような内容を検討しています。他にも、育休中に親戚が遠野にいない中、先輩親子や地域の人を支えてくれました。血縁がなくても支え合える関係づくりが重要だと感じ、幼児と一緒に参加できる親子同士が交流できるヨガクラスを市内のヨガ講師と企画しています。一市民として「住み続けたいまち」を創っていくための活動も頑張りたいです。

移住し、挑戦中!
山田さんのプロジェクト
「ビールの里構想」
(ビアツーリズムガイド)

▶ 隊員と一緒に活動しよう イベント情報

info.1 date / 6月4日(土)・5日(日)、9時~12時
ホップつる下げ体験会を開催!

▶ 内容 ビールの里遠野で遠野アグリサポーターになりませんか? ホップのつる下げをみんなで体験しましょう! ▶ 会場 市内 ▶ 申し込み・問い合わせ 6月2日(土)までに神山隊員に電話(☎090-1057-8262)

info.2 date / 6月4日(土)、9時~10時半
英語でアソボ! in 遠野

▶ 内容 デンマーク人講師と英語でゲームをしよう!
▶ 会場 Commons Space ▶ 対象 3~10歳くらい ▶ 参加費 1,250円 ▶ 申し込み・問い合わせ 6月2日(土)までに山田隊員にメール(tsukino.u.y@gmail.com)

遠野の歴史文化を紹介 遠野史歴訪

あまり知られていない遠野の歴史文化をご案内。本コーナーでは、市の「市史編さん事業」で分かった遠野の歴史文化や、遠野遺産などについて紹介します。



1_ 宮代IV遺跡上空から土淵方面を望む(宮代から猿ヶ石川を挟み南西約1キロに高瀬I・II遺跡、そこから西へ約2キロにカッパ淵そばの安倍館遺跡) 2_ 位置図

空撮写真は地図で見るとは異なり、3つの遺跡を立体的・視覚的に捉えることができます。令和5年度に刊行予定の資料編では、写真を多く使い、見やすく読みやすい市史を編さんしていきます。

※1「龍泉窯」…中国最大の青磁窯。宋~明の時代に青磁を産出し海外に広く輸出された
※2「地子稲」…国が所有する田畑の賃借料を稲で納めたもの

遺跡調査にドローン活躍!

市史編さん事業ではドローンを活用して遺跡の空撮を行っています。左の写真は▽宮代IV遺跡(松崎町▽高瀬I・II遺跡(同)▽安倍館遺跡(土淵町)——を上空から写したものです。
令和元年度から3年度に行った発掘で、宮代IV遺跡では経塚から

青磁片(12世紀後期、中国の龍泉窯産※1)、安倍館遺跡からは平泉で多く出土する三筋壺(12世紀中期、常滑産)が出土し、当時遠野が奥州藤原氏の影響下にあったことを示す資料が初めて発見されました。また、高瀬I・II遺跡は、圃場整備事業にもなつて昭和63年から翌年に発掘された奈良・平安時代の遺跡で、集落跡や墨書土器、蔵手刀が発見されています。大型の竪穴住居址や掘立柱建物址、「地子稲得不(地子稲※2を得ず)」と書かれた墨書土器が出土していることから、役所的な機能を持った集落だったと考えられています。3つの遺跡ともに、当時の有力者がいたことを示す遺物が出土しています。各遺跡間の距離も2キロ以内と近距離にあることから、古代の遠野にとって中心的な役割を果たしていたと考えられます。

お知らせ

新たな遠野遺産、 募集開始!

地域で大切に守り伝えてきた、未来に伝えたい宝物を遠野遺産に推薦してみませんか。

- 対象 有形(建造物、名所、旧跡)、無形(風習、民俗芸能、伝統技術、食文化)、およびそれらを複合した遠野らしい遺産。市民の手で保護・活用されるもの
- 応募資格 主に市内在住者で構成する地域づくりに関する団体
- 応募方法 所定の推薦書に写真などの資料を添付し、最寄りの地区センターに提出
- 締め切り 7月15日(金)

